

生活創造空間

にし

NISHI

～アンラシネを目指します～

第34号 2017年10月25日発行



年々規模が大きくなり、駐車場スペースだけでは人の行き来が難しくなり、5階をフルに使わないといけなとの話が昨年第7回の反省会で出された。それを踏まえての今回開催となった。とはいえ、5階に足を運んでくれるだろうか、と実行委員会の不安は尽きなかった。幸いスタンプラリーのゴールを置いたこともあり、まずまずの集客であった。ステージスペースの拡張に加え、今回から実行委員長を参加8団体の持ち回りとした。初年度はガッツの阿部さんをお願いしたが、次年度以降は抽選により決着した。ちなみに第9回はさらい工房、そして第10回はつむぎ子ども教室である。

今回、私が所属するつむぎの子たちが初めてオープニングを担当した。福祉フェスタの舞台につむぎの子を出させたい、とかねてから思っていたのでうれしかった。つむぎだけでなく、他事業所の利用者出演も確実に増えており、中身の濃いステージに年々、「深化」している。演ずる障がい者の表情が実に良い。エヌ・クラブ利用者のタップダンスは躍動感にあふれていた。おどるなつこさんの全身から湧き出る「楽しいオーラ」が一緒に踊る人たちに生き生きと伝わっていることに驚いた。町田とびたつ会によるコーラスは、メンバーによる作詞、作曲のレベルの高さに感動した。「芸術の秋」に触れた思いを福祉フェスタから感じ取れることができた。皆さまお疲れ様でした。

第8回

第三地区福祉フェスタ開催!!

特定非営利活動法人 ムーミンの会 理事

つむぎ子ども教室

第三地区福祉フェスタ副実行委員長 官林 祐治

第三地区福祉フェスタ 風景

生涯天高故郷
挨拶気清流星
米白露温故
相棒知温新
相棒知温新
解涼風



すばいだー
もーたーあ
アキララー
気取の部屋

品名	単価	数量	合計
第1品 餃子	491	10	4910
第2品 餃子	450	10	4500
第3品 餃子	450	10	4500
第4品 餃子	450	10	4500
第5品 餃子	450	10	4500
第6品 餃子	450	10	4500
第7品 餃子	450	10	4500
第8品 餃子	450	10	4500
第9品 餃子	450	10	4500
第10品 餃子	450	10	4500



「にしよこ&にぎわい寄席」其の十（8/26）

「にしよこ&にぎわい寄席」其の十ということで、華々しく桂 夏丸さんと女流講談師 神田 真紅さんをお招きしての落語会。

50名ほどの方にお越しいただき、軽妙な語りと芸を披露していただき、堪能されたのではないのでしょうか。小さな会場ですけれど、それだけ、「話芸を身近に感じていただき、たくさん笑わせていただけたのではないかと」毎回のように思っています。

ちょっと、ここで、【重要】なお知らせ。

毎回、出演くださっている、夏丸さん、とうとう、やっど？（失礼！）

真打昇進の決定があったということで、是非皆さんと共に喜びを分かち合いたいとご報告です。

これからも、たくさんの方々に、この生活創造空間にしに足を運んでいただき、より多くの地域の方に親しんでいただき、この地域の輪が広がり、大きくなることを願って、「にしよこ&にぎわい寄席」は、頑張っまいます。
よろしくお願いいいたします。（松乃家 ふくかん）





生活創造空間にし研修「地域共生社会の実現に向けて」

エヌ・クラブ 村田 雄一

今年度2回目のにし研修は、8月3日に、藤沢市福祉部長の片山 睦彦さんをお呼びして「地域共生社会の実現に向けて」というテーマで、実際に藤沢市での取り組みをもとにお話をいただきました。今回も、52名とたくさんの方にご参加いただきました。

2018年4月より施行される社会福祉法の改正では、第4条に初めて、“地域福祉”が法律に明記されることになりました。また、以前の研修報告で少し触れていた、「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現を目指していくという国の方針でもあるように、地域福祉改革は国を挙げての課題として位置づけられています。そんな中、藤沢市ではすでに様々な取り組みを行われており、藤沢型地域包括ケアシステムの推進に向けて、「誰もが住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らし続けることができるまち」づくりをゴールと位置づけ、地域住民のつながりや支えあいを大切にしながら、人の和を広げ、誰もがいきいきと健やかに暮らせるまちづくりを目的に、多様な地域住民が気軽に立ち寄れる居場所を設けている“地域の縁側”や、みんなが支えあい、思いやる心と絆を深め、様々な主体が役割を分かち合いながら多くの課題に取り組んでいく“マルチパートナーシップ”を進めるなど、その仕組みと機能をご紹介いただきました。

実際にご参加いただいた皆様からの感想として

- ・ 藤沢市での取り組みの話聞いて福祉にかかわる人の連携だけでなく、一般のお店や学生などを巻き込んで地域共生社会の実現を目指していることに、とても感銘を受けました。CSWの存在は今後、多様なニーズに対して対応できる必須な位置づけになるのではないかと感じました。我々も専門性を高めるだけでなく、横のつながりを意識していきたいと思います。
- ・ 地域ささえあいセンター、地域の縁側等の社会資源の創出とバックアップふじさわの相談支援員、生活支援コーディネーター、CSW等の人材の配置が一元的に推進されている様子が伝わってきました。
- ・ 日頃から感じていることとして、共生、互助、支え合い、等といった言葉が用いられる時に、支援者から被支援者への取り組みという一方向的な取り上げられ方をすることが多く、「共」「互」「合い」の部分が語られることは少ないのではないかと…という思いがありました。誰もが自らの力を発揮できるような支援が行われ、それによって発揮された力がまた他の誰かを支え…と繋がっていくのが理想だと考えているのですが、質疑応答でいくつかそういった例を知ることができ、大変参考になりました。

などなど、様々なご意見・ご感想を頂いています。

どのような素晴らしい取り組みでも、魔法のようにその瞬間から形にできるわけではありません。地道なひとつひとつの積み重ねが、地域共生社会へと繋がっていくことを改めて考えさせられ、続けていく事の難しさ、大切さを感じました。今後も生活創造空間にし研修は続きます。ぜひ、沢山の方の参加をお待ちしております！！一緒に地域づくりを考えていきましょう！！



みんなの節供・みんなの食堂

ちょうよう せっくほうこく 重陽の節供報告



平成29年9月8日(金)、生活創造空間にして「みんなの節供・重陽の節供」が行われました。毎回おなじみの おもちゃのはこ さんによるコンサートには、約70名。中華料理をメインにしたバイキングには、約150名の方々が参加され、重陽の節供・菊の節供を皆さんでお祝いしました。

コンサートでは、今回初めての企画・高校生によるグループ漫才の披露がありました。これからも地域の方々の発表の場としてやっていけそうな、色々な可能性が広がった1部となりました。2部のバイキングでは、定番の唐揚げをはじめ、チャーハン、蒸し鶏のサラダ、豚肉と玉ねぎの甘辛炒め、餃子、エビフリッター、フライドポテト、デザート(杏仁豆腐・プチケーキ)たちが食卓を彩りました。今回もコンサート・バイキングとみんなワイワイ、楽しく盛り上がりました！

菊の節供
さわやかコンサート



フレッシュな高校生による漫才の披露もありました！



たくさんの方々にバイキング、
楽しみました！



次回は、1月6日(土)七草の節供です。

誰でも参加できる「居場所」です。そして1月はおいしい七草粥が楽しめます！
たくさんの方々、お待ちしております！！

生活創造空間にし イベントカレンダー

邂逅コンサート

アルエム弦楽四重奏

10月27日(金)18:00~20:00

入場料 ¥500 ドリンク付き

生活創造空間にし研修 ④

テーマ:高齢・障がい福祉分野の現状と課題
(事例編)

11月29日(水)18:00~20:00

会場:生活創造空間にし 5階食堂

第42回 西区民まつり に出店

11月5日(日)10:00~14:30

開催場所:戸部公園、西前小学校等

主催:西区民まつり実行委員会

ワンダフル★クリスマスコンサート

おもちゃのはこ

12月9日(土)12:30開場、13:00開演

入場料 ¥500 ドリンク付き

男 もや田のもやもや日記 ○○の秋

このもやもや日記ですが、前々回、前回と、春、夏をテーマに書かせていただいているので、今回は、秋について書かせていただこうと思いました。スポーツだったり、食欲だったり、読書だったり、○○の秋と言われますよね！第三地区でも、フェスタやお祭りなどイベントが盛りだくさんです。気候もちょうどよく、過ごしやすい日が続くということで、読み物や勉強するにはちょうど良い季節だそうです。細かくいうと、頭の方が15℃、足先が20℃くらいの頭寒足熱であれば、温度差が刺激になり、集中力が持続する、ミスが少なくなると言われています。ということで、読書好き、勉強をしたい方、今がチャンスですよ！！

特に最近、秋を感じられる期間が短く、夏が終わるとすぐに冬になってしまうイメージを勝手にながら持っています。皆さん、短い秋を思い思いに楽しみましょう！！(男 もや田)